

施策の柱

6. 人材の確保・育成

国の評価区分
【大区分】 自立支援・介護予防・重度化防止
【中区分】 その他

No.	施策	主な内容	目標	実績(見込含む)	評価及び課題	自己評価
120・121	人材の確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・介護人材の確保、離職防止、定着促進 ・医療職、介護支援専門員、生活支援の担い手との質の向上と連携 	介護人材確保・育成のために啓発や研修を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は県社協主催の介護に関する入門的研修を見学することで、来年度に市主催で開催できる準備を行うことができた。 ・介護離職の相談があった際には、仕事が継続できるよう、介護保険サービスや介護休暇制度について情報提供している。 ・窓口にて、働きながら家族が介護するにあたり、栃木労働局雇用環境均等室、ハローワークの相談先の記載されているチラシを配布している。 	<p>来年度は、県や県社協等と連携を図りながら、介護に関する入門的研修の開催に向けて取り組んでいきたい。</p> <p>有償ボランティア組織を活発化させるため、生活支援コーディネーターが後方支援を行っている。</p>	◎